

渋川都市計画道路の変更(群馬県決定)

都市計画道路中 3・3・16号渋川高崎幹線ほか1路線を次のように変更する。

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3・3・16	渋川高崎幹線	渋川市有馬字外貝戸	渋川市行幸田字中沢	渋川市行幸田字谷地	約2,190m	地表式	4車線	25m		
	3・4・4	渋川高崎線	渋川市行幸田字天神	渋川市阿久津字前畑	渋川市字下之町	約2,800m	地表式	4車線	18m	JR吾妻線と立体交差 幹線街路と平面交差9箇所	

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

渋川都市計画道路新旧対照表

(変更前)

種別	名 称		位 置			区 域	構 造				備 考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3・3・16	渋川高崎幹線	渋川市有馬字外貝戸	渋川市行幸田字中沢	渋川市行幸田字谷地	約2,190m	地表式		25m		
	3・4・4	渋川高崎線	渋川市行幸田字天神	渋川市阿久津字前畑	渋川市字下之町	約2,800m	地表式		18m	JR吾妻線と立体交差 幹線街路と平面交差9箇所	

(変更後)

種別	名 称		位 置			区 域	構 造				備 考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3・3・16	渋川高崎幹線	渋川市有馬字外貝戸	渋川市行幸田字中沢	渋川市行幸田字谷地	約2,190m	地表式	4車線	25m		
	3・4・4	渋川高崎線	渋川市行幸田字天神	渋川市阿久津字前畑	渋川市字下之町	約2,800m	地表式	4車線	18m	JR吾妻線と立体交差 幹線街路と平面交差9箇所	

理 由 書

渋川高崎幹線は、道路規格を起点から終点に位置する一級河川茂沢川付近まで第3種第2級、その後終点まで第4種第1級として計画している。今回、地元との協議結果をふまえ、中央帯を平成24年3月に施行された群馬県道路構造条例の第3種第2級に該当する標準幅員の最小値へ変更するとともに、交差点(4箇所)の増加)の設置にあたり、交通流の円滑化を図る観点から右折レーンを設置する変更を行うものである。

また、渋川高崎線は、渋川高崎幹線との接続部において、擦りつけのため、幅員を変更するものである。

なお、この2路線については車線数が決定されていないことから、車線数を決定する。

総括図 S=1:20,000



榛東村

吉岡町

渋川市

←至高崎

3・3・1 吉岡西部幹線 W=25m(25~26m) L=3,140m 4車線
 3・3・1 吉岡西部幹線 W=25m(25~27m) L=3,140m 4車線

3・3・16 渋川高崎幹線 W=25m L=2,190m
 3・3・16 渋川高崎幹線 W=25m L=2,190m 4車線

3・4・4 渋川高崎線 W=18m L=2,800m
 3・4・4 渋川高崎線 W=18m L=2,800m 4車線

関越自動車道

JR上越線

凡例
 変更する区間 ■
 変更しない区間 ■

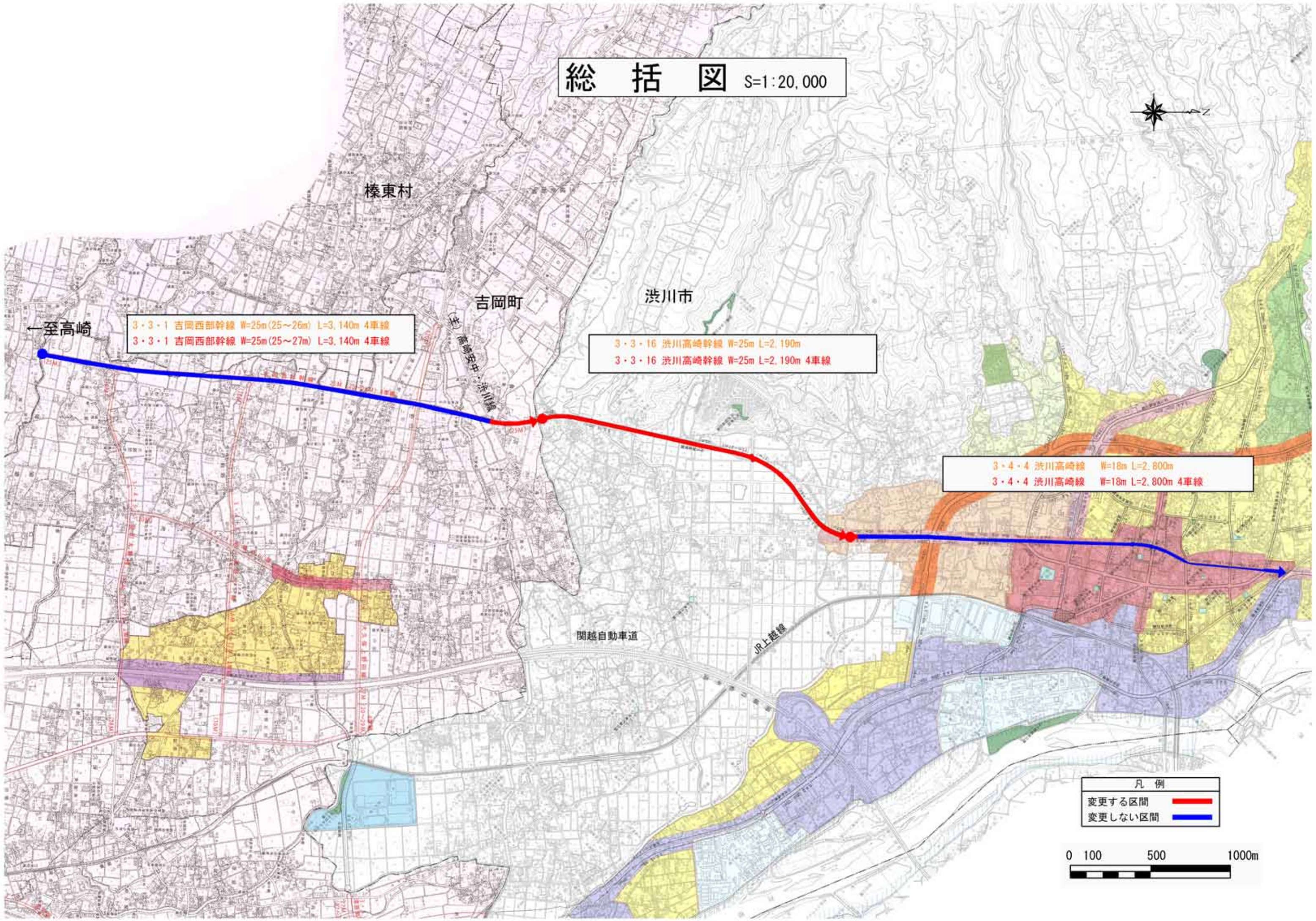
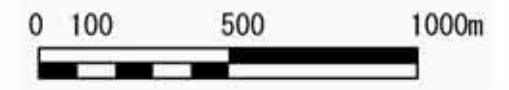


図 - 1



凡例	
変更前	— (Yellow line)
変更後	— (Red line)



3・3・1 吉岡西部幹線 W=25m(25~26m) L=3,140m 4車線
3・3・1 吉岡西部幹線 W=25m(25~27m) L=3,140m 4車線

3・3・16 波川高崎幹線 W=25m L=2,190m
3・3・16 波川高崎幹線 W=25m L=2,190m 4車線

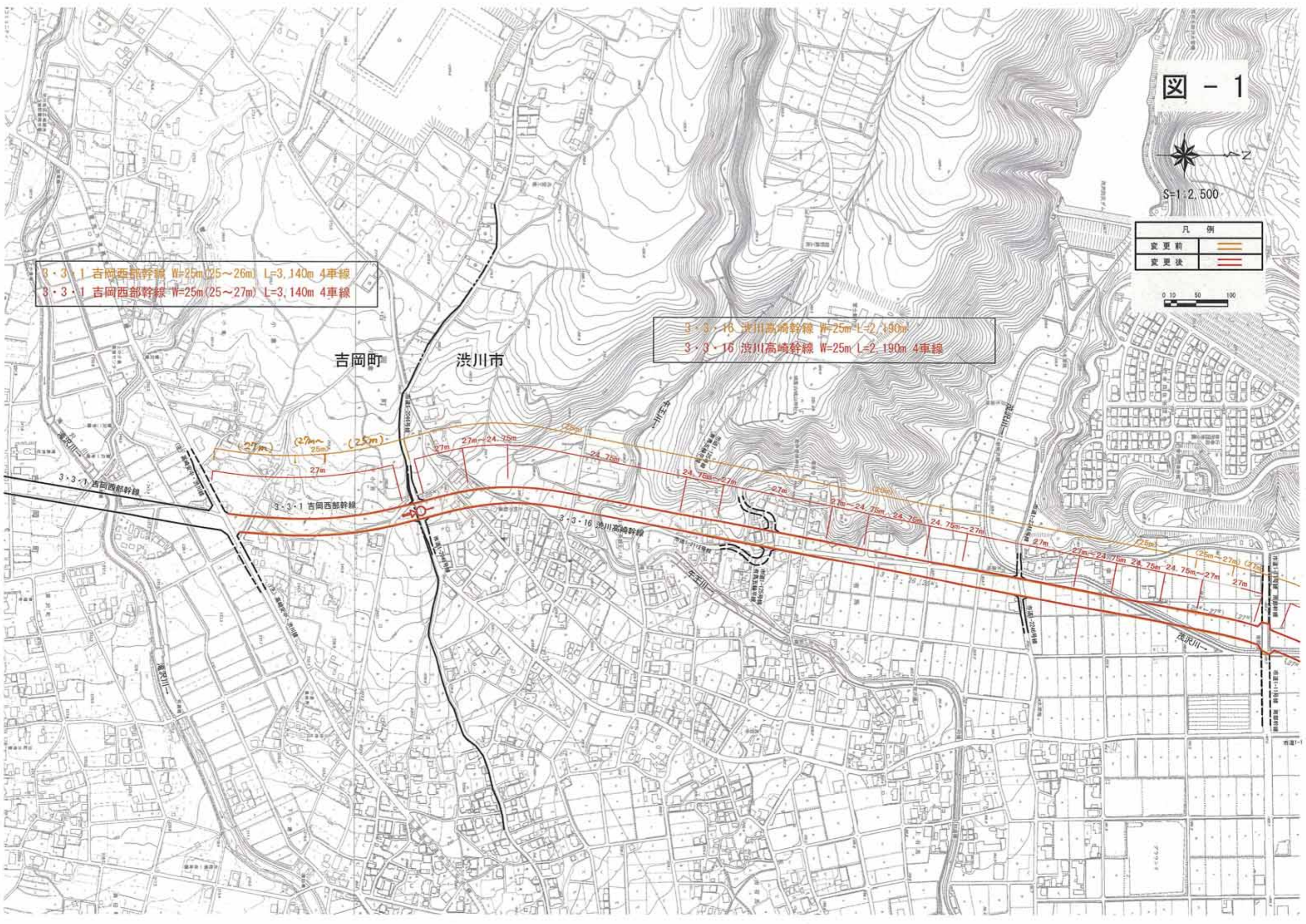


図 - 2



S=1:2,500

凡例	
変更前	— (orange line)
変更後	— (red line)



3・3・16 渋川高崎幹線 W=25m L=2,190m
3・3・16 渋川高崎幹線 W=25m L=2,190m 4車線

3・4・4 渋川高崎線 W=18m L=2,800m
3・4・4 渋川高崎線 W=18m L=2,800m 4車線

